



社会福祉法人 松柏児童園

# 西台こども館



平成 26 年 2 月

第 11 号

〒174-0045 東京都板橋区西台 1-27-10 電話：03-5920-1122、Fax：03-5945-4152

HP： <http://shouhaku.jp/> E-mail：info@shouhaku.jp

編集・発行 西台こども館

## □□ 第三者評価について □□□□□□□□□□□□□□□□

西台こども館の南庭にある桜も、暖かな日差しを受けて蕾を膨らませ、春が待ちどおしい様子です。庭を駆け回る子供達の声も弾んで聞こえます。

さて社会福祉法第 78 条を根拠に、平成 24 年度から社会的養護関係事業所は毎年「自己評価」を行うとともに、3年に1度「第三者評価」を受審・公表することが義務付けられました。当園では毎年「第三者評価」の受審・公表を行っています。

平成 25 年度の調査結果は、ホームページ（とうきょう福祉ナビゲーション）  
<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/hyoka/hyokatop.htm> で公表されています。是非一度ご覧ください。当園の評価の一部として「食事の時間は楽しいひと時になっているか？」はい→78%、「一人ひとりのこどもは大切にされているか？」はい→71%、「自らの権利について、職員はわかりやすく教えてくれたか？」はい→80%、「職員の対応は丁寧か？」はい→81%、と高い評価となっています。一方で、「個別の目標や計画を作成するとき、子どもの要望は聞かれているか？」はい→52%、など実際には実施していても数字に表れないなど、今後の課題となる部分も明確になっています。公表されている評価については真摯に受け止めながら、ときには子どもたちの意見とぶつかりあうことも恐れず、理念「子どもたちの未来のために」を忘れることなく、一人ひとりの子どもに対して、あたたかな愛情をもって支援していきたいと思えます。

西台こども館 園長 齋藤 学



# 行事の紹介



西台こども館 ミニ・バザー 9月23日 【毎年秋分の日に開催】

秋分の日、まさに秋晴れの中、第3回のバザーが開かれました。こども館からはバザー、模擬店、ゲームコーナーを出店し、太鼓やヒーローショー等の出し物もあり賑やかな楽しいバザーとなりました。

子ども達の手伝いも「やりたい」と言う子が多く、去年に引き続き多くの子どもが準備を手伝ってくれました。また、卒園、退園した子ども、退職、産休中の職員も大勢来園し、人と人の温もりが感じられる事も魅力のひとつだと感じています。

今の所の名前は「『ミニ』バザー」ですが、「ミニ」を取った「バザー」になる日も近いかもしれません。応援、手伝いの方々本当にありがとうございました。 (西松)



10月31日 ハロウィンパーティー

創志学園大橋先生からのハロウィンクッキーをみんなで頂きました。



## お正月を迎える伊達巻作り

新しい年を迎える行事として三年目を迎えた伊達巻作り。  
こども達の間でも年末の楽しみとして定着しつつあります。

この試みは、願いを込めて始められました。西台こども館では、

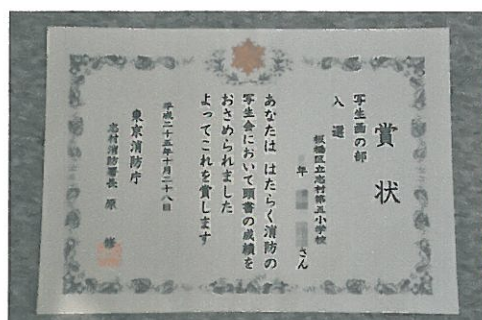
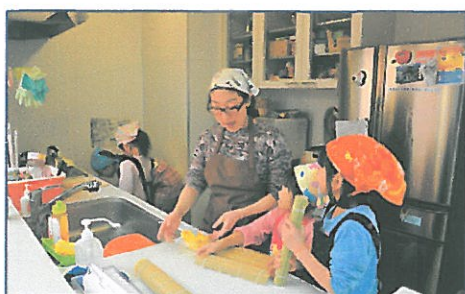
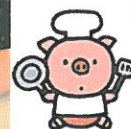
調理さんやユニットの大人の愛情籠もった手料理が毎日頂けます。

でも、巣立った後、今度はこども達自身が愛情籠もった手料理を振る舞える人になって欲しいと願うのです。昨年は、小学生以上の有志を募ったところ15名のこどもから参加表明がありました。喜び、楽しみながらのお正月準備に温かい空気が広がります。

新しい年を迎えるにあたっては前の年の厄をはらい、幸せな一年を迎えたいと誰しもが願います。

みんなに幸せな一年が来るようにと願いを込めて作ります。

2014年、こども達と大人たちがいい関係でありますように。喜びを分かち合える年でありま  
すように。困難を乗り越え、ぐんと成長する年でありますように。 (栄養士 丸山)



消防写真会で入選

「消防車」

1年 SRさん

おめでとう！！





(株) 鈴乃屋レンタル事業部 大林 'S'  
着付けクラブのみなさん

(株) ココハナ  
ライフスタジオ大宮店のみなさん

### 七五三

12月1日に着付けボランティアさん、写真ボランティアさんの協力で男女7名の七五三のお祝いをしました。

子どもたちは緊張しており、皆口数少なく着付けをされるがまま…男の子はかっこよくセットしてもらい、女の子は日本髪で美人に。ネイルまでもしっかりとこだわりました。写真撮影は初の試みでボランティアのプロのカメラマンさんをお願いをして撮影をしました。照れながらもポーズを決め、小道具も使い、子ども達一人一人の素敵な笑顔が残せました。お参りは近くの神社に行き、それぞれの思いをお願いしてきました。

緊張しながらも一人一人が始まる前にしっかりと挨拶出来た事は大変関心しました。

たくさんの方の協力で七五三のお祝いが出来た事に感謝の気持ちを忘れずにいてほしいです。子どもたちの成長が感じられる楽しい一日でした。

ボランティア担当 山野恵美

## クリスマス会

12月25日に当園5回目のクリスマス会が行われました。2時間という限られた時間の中、来賓の方々をはじめ、こども達、当園職員を含めた総勢80名が楽しい雰囲気になりました。

当園のこども達が生活しているユニットの紹介コーナーでは、各ユニットとも一体感のある発表をしており皆の笑いを誘っていました。

また毎年恒例の歌やダンスなどのこども達からの出し物は、練習時間が大変少ない中、職員とともに恥ずかしそうに練習していたこども達が、本番では大きな声で歌い、たくさんの笑顔で体をいっぱい動かして披露している様子を見ますと今年も良いクリスマスになったなど実感しました。

来年もどんなクリスマス会になるかと想像を膨らませながら、1年間楽しみに待ちたいと思います。

クリスマス係 担当 野呂



平成26年1月9日

東京都 少子社会対策部 計画課 権利養護担当係長 加藤さんがご来園

小学校低学年、高学年、中学、高校生に分かれて子ども達に「児童の権利について」のお話をして頂きました。

## 心理職員の紹介

西台こども館にいる心理職員の仕事のひとつは、子どもと話をすることです。話の内容はいろいろ。忘れ物を少なくするためには？／友達と仲良くしたい／ママのこと・パパのこと／すぐカッとなっちゃう…などなど。あれこれ話をしながら、子ども達が「自分」を理解し自分に合った工夫の仕方を身に付けるなどして、日々の生活が、そしてその子の人生がより楽しく居心地の良いものになるようお手伝いしています。

もうひとつの仕事は、子どもと一緒に遊ぶことです。言葉にならない様々な思いや気持ちが、遊びを通して表現されたり整理されるのを促し援助しています。

他の職員と子どもの支援について考えるのも心理職員の大事な仕事です。子どもの言葉や行動をどのように理解し、どのような支援ができるのか。他の職員と頭を寄せ合い「あーでもない」「こーでもない」といつも考えています。

子ども達が私たち職員の手を離れて大人になった時に、「自分の人生、悪くないな」と思えたら素晴らしいなあ、そんな支援をしていきたいなあと思っています。(心理療法担当職員：田中)

## ボランティアさん

現在西台こども館では、沢山のボランティアの方々にご支援いただいています。

習字は月二回実施していますが、年末と年始は特別に、お習字を習っていない子どもたちも一緒に「書初め」の練習を見ていただいています。皆、先生に指導していただきながら、とても真剣に取り組んでいましたが、中でも小学校6年生の女兒2名は、途中休憩を挟みながらも3～4時間、納得がいくまでもくもくと書き続けていました。普段はあまり見る事のない姿にとっても感慨深いものがありました。

園の生活だけでは得られない貴重な体験を、ボランティアの皆さんに支援していただき、子どもたちの生活がとても豊かなものになっています。これからどうぞよろしくお願いいたします。

(ボランティア担当：津田)



ボランティアのお問い合わせは、津田 川口 山野までお願いします

ありがとうございました (平成 25 年 9 月～26 年 2 月)

《寄付金》

安部 徹、(社) 東京都信用組合協会、近畿大学九州短期大学、安東隆司、伊藤康治、朝日税理士法人、立澤岫子、相馬新一、プライベートバンク久遠 (株)

《寄贈品》

LGエレクトロニクスジャパン (株)、(株) スタジオ・エヌ、三菱UFJ不動産販売 (株)、(株) ヒト・コミュニケーションズ、日本スポーツ用品共同組合連合会、徳光 歩、松田利之、学校法人創志学園大橋博、木下和子、全国シャンメリー協同組合、伊藤康治、(株) チュチュアンナ、(株) プレナス、岩田眞希、(株) メリーチョコレートカンパニー、日本鏡餅組合、板橋区社会福祉協議会、(財) 毎日新聞東京社会事業団、(株) 創成社、一般財団法人東京馬主協会、神楽サロン (有)、湯本善之、となりのトトロ、シダックス (株)、三菱東京UFJ銀行、佐藤正昭、新井希衣子、山田 登、宮嶋宏幸、三菱UFJ信託銀行、竹内 弘、竹内冷子、竹内 勇、竹内洋子、内田かつ子、白石トリ、白石 清、立澤 亮、毎日新聞社

《招待》

東京都個人タクシー協同組合板橋第一支部、LGエレクトロニクスジャパン、(株) ライズ・プロデュース、東京都アミューズメント施設営業協会、JX日鉱日石エネルギー (株)、日産労連NPOセンター

(順不同・敬称略)

● 西台こども館児童在籍状況(平成26年2月1日) 定員40名 現員39名

	3 未	年 少	年 中	年 長	小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3	計
男	1	2	2	3	3	2	0	1	0	2	1	1	1	2	2	0	23
女	2	0	3	0	2	0	1	2	0	2	2	1	0	0	1	0	16
計	3	2	5	3	5	2	1	3	0	4	3	2	1	2	3	0	39

西台こども館在籍職員一覧(平成26年2月1日現在)

【園長】齋藤 【事務長】竹田 【事務】松田 (児童指導員兼務)

【統括主任】津田 【FSW】森脇 【心理】田中

【ユニット担当】

「かしわ」石川・一ノ瀬・越 谷元 「まつ」西松・川口・高橋・小松

「もみじ」堀欠・吉江・飯尾 「いちよう」坂本・野呂・石井

【まつ+かしわ統括】太田 (専門機能強化児童指導員)

【フリー】松山 ・山野・渡部

【個別対応】木村 【栄養士】丸山 【調理】田島・高山・水殿

【専門機能強化】立澤(医師)、田村・内藤(治療指導員)

(パート)内田 (嘱託医)大山

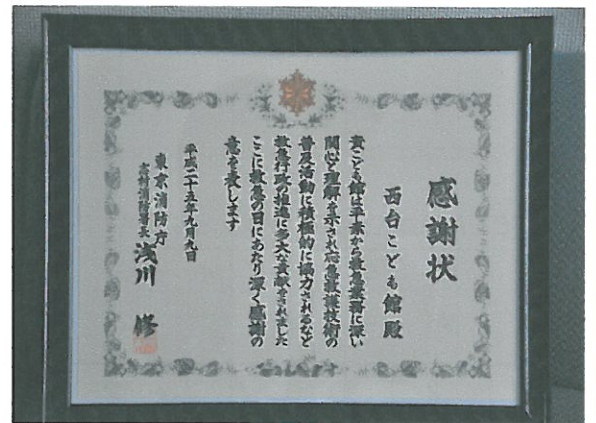
【育児休暇中】大貫・鈴木・相馬

### 自立支援コーディネーターの取り組み

今年度から自立支援コーディネーターは、園内で自立をサポートする委員会「巣立ち応援委員会」と共に、年間計画を立てて取り組んでいます。

進学・学力向上の為の支援として、NPO 法人 3 k e y s の学習ボランティアや河合塾のチューターサポートの利用、準会場の認定を得て漢字検定の実施。就労に向けてお仕事体験への参加。一人暮らしの準備としてシングルルームでの生活体験。さらには高校生が集まり携帯電話について話しをしたり、卒園して大学進学、また美容師として働いている先輩の話を聞いたり、一年を通して様々な取り組みを実施してきました。

そんな中現在では、自立への取り組みは日々の生活の延長線上にあるものと基本に立ち帰り、巣立ち応援委員会と共に、各年齢や個々に応じた園としての自立プログラム・「自立手帳」の作成に力を入れています。「いつかのために」、「今できる事」を。そんな思いで子どもたちの自立に向けた支援を行っていきたいと思っています。（自立支援コーディネーター津田）



平成25年9月9日  
救命救急講習受講（職員）等の積極的な活動が評価され東京都志村消防署長より感謝状が授与されました。

### 避難場所について

西台こども館では毎月災害を想定した避難訓練を行っています。実際に避難が必要な災害がおきた場合には園の敷地内に一時避難をします。その後必要に応じて板橋区指定の避難場所である志村第五小学校（東京都板橋区西台3丁目38番23号）に避難します。志村第五小学校に被害が及んだ場合には広域避難場所（都営三田線高島平駅南側から都立赤塚公園付近）に避難します。

**編集後記：**毎年9月23日（秋分の日）に行っているミニ・バザーには大勢のお客様にご来園いただきました。子ども達の笑顔を喜び、子ども達の成長に感謝する、そんな職員を支えてくださっているのが、地域の皆様はじめ学校、幼稚園、ボランティア等支援してくださっている皆様です。西台こども館を支えてくださっているすべての方に心より感謝申し上げます。（園長齋藤）